

令和8年度(2026年度)

空き家リフォーム補助 申請マニュアル

【リフォーム済空き家購入型】

申込期限 令和8年4月13日(月)~令和8年12月28日(月)まで

完了期限 令和9年2月26日(金)まで

※注意 「契約」する前に申請が必要です

目次

1 空き家リフォーム促進事業補助金とは	P1
2 補助の要件	P2
3 手続きの流れ	P4
4 申請の手続き	P5
(1) 補助金交付申請	P5
(2) 完了実績報告	P7
(3) 補助金の額の確定及び補助金の請求	P8
5 その他の手続き	P8
6 提出書類記入例	P9

■お問い合わせ先

熊本市役所 空家対策課 対策班 (市役所9階)

〒860-8601 熊本市中央区手取本町1番1号

電話番号 096-328-2514

熊本市
ホームページ▶



1 空き家リフォーム促進事業補助金とは

空き家は適切に管理しておかないと老朽化が進み、徐々に利活用が困難になってしまいます。本補助金は、空き家取得後に行うリフォーム工事や、リフォーム済み空き家の購入に対して補助を行うことにより、空き家の流通および利活用を促進することを目的としています。

これにより、空き家が周囲に悪影響を及ぼす管理不全空家等や特定空家等へ移行する前段階での予防に取り組むものです。

【補助制度の注意点】

●申請タイプについて

「空き家取得後リフォーム型」と「リフォーム済み空き家購入型」の2タイプです。

タイプによって、要件や提出書類が異なります。本資料は「リフォーム済み空き家購入型」について記載されています。

●申請者と市からの補助金の振り込み先について

- ・リフォーム済み空き家購入型の場合は「売買契約を締結し売買代金を支払う方」を申請者としてください。
- ・補助金は申請者本人名義の口座に振り込みます。他の口座に振り込むことはできません。

●市からの書類送付先について

- ・申請者は、補助金の交付申請、実績報告等の手続きを第三者（施工業者等）に委任させることはできますが、市からの書類送付先は申請者本人となりますので、ご注意ください。

●他の補助事業の併用について

- ・当事業の補助金を、他の補助金と併用する場合は、対象となる工事箇所が重複しないことを添付資料等により明確に示していただく必要があります。

●申請回数について

- ・当事業の申請回数は、原則として住宅の取得1回につき1度限りです。

●申請について

- ・補助金交付申請書の先着順に審査します。同日に到達した交付申請書が複数ある場合、抽選となる場合があります。
- ・予算がなくなり次第、受付を終了します。

2 補助の要件

(1) 補助対象者

- ① 補助対象住宅へ完了実績報告書提出後に2年以上継続して居住することを約束される個人の方
- ② 市税に滞納がない方
- ③ 暴力団員でない、もしくは、暴力団及び暴力団員と密接な関係を有していない方
- ④ 国、地方公共団体から、同じ工事に対して補助金の交付を受けていない方
- ⑤ 補助対象工事を実施した空き家の建物売買契約をこれから締結しようとする方

(2) 補助対象住宅

以下のすべての要件を満たす住宅。

- ① 熊本市内にある一戸建ての住宅又は併用住宅
(併用住宅の場合は、店舗等の床面積が延べ床面積の2分の1未満のもの)
- ② 建設工事完了から1年を超えていること
- ③ 過去に人が住んでいた建物であること
- ④ 購入する前に空き家であること
- ⑤ 以下のいずれかの要件を満たすこと
 - ア 昭和56年6月1日以降に工事着手した住宅
 - イ 耐震基準を満たした住宅(補助対象工事と併せて耐震改修を行うものを含む)

(3) 補助対象工事

「リフォーム済み空き家購入型」の場合は、熊本市内の買取再販業者が実施したリフォーム工事であって、申請日から遡って1年以内に完了したものが対象です。ただし次に掲げるものを除きます。

- ① 家具、冷暖房器具及び照明器具その他容易に取り外しができるものの設置工事
- ② 外構、植栽(植樹、剪定など)及び居住の用に供さない別棟の建築物(車庫、物置、倉庫など)に関する工事
- ③ 下水道接続及び浄化槽設置並びに雨水浸透ます及び雨水タンクの設置に係る工事
- ④ 太陽光発電システム及びペレットストーブ等の設備の設置に係る工事
- ⑤ リフォーム工事に伴わないハウスクリーニング、排水管清掃、シロアリ駆除等の作業

(4) 補助金額

補助金額は、補助対象工事に係る費用（税抜）の2分の1の額とし、以下の区分に応じた額を限度とします。（千円未満の端数は切り捨てます。）

空き家所在地	子育て世帯 ^{※2} 若者夫婦世帯 ^{※3}	その他世帯
居住誘導区域 ^{※4} 内	60万円	40万円
居住誘導区域 ^{※4} 外	30万円	20万円

※2 補助金の交付申請時点で、18歳未満の子ども、又は妊娠中の者がいる世帯の方

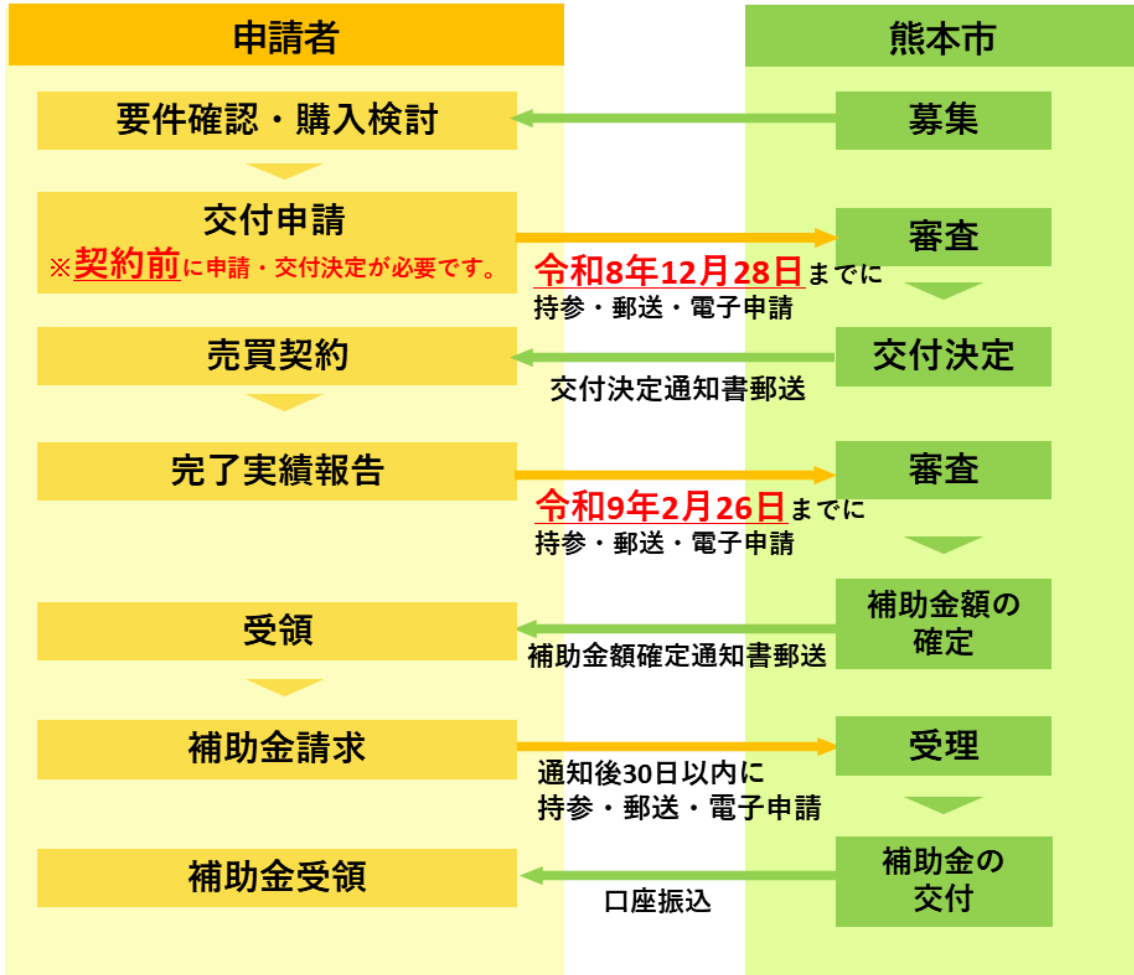
※3 補助金の交付申請時点で、一方が39歳以下である夫婦を含む世帯の方

※4 居住誘導区域内外の確認は次のQRコード（熊本市ホームページ）からご確認いただくか、空家対策課 対策班までお問い合わせください。

居住誘導区域の確認はこちら▶



3 手続きの流れ



4 申請の手続き

(1) 補助金交付申請

① 交付申請書の提出

- ・ 下記に記載する書類を申請窓口までご提出ください。
- ・ 書類に不備がない場合、交付申請から交付決定通知書の発行まで、おおむね1週間～2週間程度要します。
- ・ 補助金の交付決定は、補助金交付申請書を先着順に審査して行い、予算がなくなり次第受付を終了します。
- ・ 申請書類等を代理提出する場合も、契約や支払いは申請者名義で行ってください。

【提出方法】

電子申請、窓口へ持参、もしくは、ご郵送ください。

窓口は熊本市役所都市建設局空家対策課（市役所本庁舎9階）のみです。

（受付時間）土・日・祝祭日・年末年始を除く平日の午前8時30分～午後5時15分

（郵送先） 〒860-8601 空家対策課 リフォーム工事補助 担当者あて

（専用郵便番号のため住所記載不要）

確認欄	提出書類
	補助金交付申請書（様式第1号）
	世帯全員の住民票の写し（交付申請提出日前の3か月以内に発行されたもの。複写も可とする。）また、子育て世帯で、出産予定の子がいる場合は、母子健康手帳等の診断経過がわかる書類の写し
	補助対象住宅の位置図（住宅地図のコピー等）
	補助対象住宅の建築年月日（又は工事着工年月日）を証する書類 （登記簿謄本、登記事項証明書の写し、建設確認がなされた建築確認済み証の写し、検査がなされた検査済証の写し等）
	補助対象工事の内容及び補助対象工事に要した経費が確認できる明細書（工事の内訳がわかる契約書や領収書等）の写し（施工場所、作成年月日及び施工業者の名称が記載されているものに限る。）
	申請書類等の提出を、第三者に代理させる場合は、 申請等事務代行届（様式第11号）

【注意事項】

完了実績報告の際に、補助対象工事の施工前後の写真をご提出いただく必要がありますのでご注意ください。

② 補助金交付決定通知

- ・熊本市が、申請の内容について、補助金を交付する要件に合致しているかなどについて確認し、問題がないと認められる場合に、補助金の予定金額を記載した「補助金交付決定通知書」を発行します。
- ・交付決定を受けていても、工事が期限に間に合わなかった場合、完了後の報告が適切に行われない場合、交付決定後に補助の要件に合致しなくなった場合など、補助金をお支払いできないことがあります。ご注意ください。

③ 契約締結

- ・補助金交付決定通知が届いた後に、建物売買契約を締結してください。
※補助金交付決定通知書に記載の日付以降に契約してください。

(2) 完了実績報告

- ・補助対象工事を行った空き家を取得したあと、下記に記載する書類を申請窓口までご提出ください。

完了実績報告の提出期限 **令和9年(2027年)2月26日(金)**まで

【提出方法】

電子申請、窓口へ持参、もしくは、ご郵送ください。

※受付時間等は「交付申請書の提出」と同様。

確認欄	提出書類
	完了実績報告書(様式第6号)
	建物売買契約書の写し
	建物売買契約に係る費用を支払ったことがわかる書類の写し
	補助対象工事の施工前後の写真(施工部分が分かるもの)
	補助金交付申請者の世帯全員の住民票の写し(完了実績報告書提出前の3か月以内に発行されたもの。複写も可とする。)(交付申請以降に補助対象住宅に転居した場合に提出すること。)
	補助対象住宅が耐震性能を有することを証する書類(昭和56年5月31日以前に工事着手した住宅の場合に提出すること。) ・耐震診断結果報告書の写し ・建築士等が発行する耐震基準適合証明書 ・補強計画書の写し及び耐震改修工事が完了したことを証する書類

【注意事項】

補助対象工事の施工前後の写真について

- ・改修を行う室ごと、部位ごとに撮影してください。
- ・工事前と工事後の写真を同一アングルで撮影してください。
- ・16ページを参考に、申請者名、工事内容、工事場所(室名・部位等)、撮影日等を記入してください。

(3) 補助金の額の確定

完了実績報告書（様式第6号）の内容を市が審査し、適当と認めるときは補助金額確定通知書（様式第7号）を申請者へ送付します。

(4) 補助金の請求

申請者は、補助金額確定通知書（様式第7号）の通知日から起算して30日以内に次の書類をご提出ください。

- ・補助金請求書（様式第8号）
- ・通帳の写し（金融機関名・店名・預金種別・口座番号・口座名義・名前（カタカナ）が分かるもの）

【提出方法】

電子申請、窓口へ持参、もしくは、ご郵送ください。

※受付時間等は「交付申請書の提出」と同様。

(5) 補助金の交付

市は、補助金請求書を確認した後に、1～2カ月以内に補助金を交付します。

※市から入金済みの連絡は行いません。

通帳を確認していただき、補助金が振り込まれていたらお手続き完了となります。

5 その他の手続き

(1) 変更する場合

補助対象工事の内容や契約額、施工業者等を変更しようとするときは、**変更の契約等を締結する前に**下記の書類を提出し、承認を受ける必要があります。

- ① 補助金交付変更承認申請書（様式第4号）
- ② 変更の内容がわかる書類
- ③ その他市長が必要と認める書類

その結果を補助金交付決定変更承認（不承認）通知書（様式第5号）により通知します。

(2) 事業を中止または廃止する場合

交付決定後、リフォーム工事等を取りやめる場合は、速やかに補助事業中止（廃止）届（様式第10号）を提出する必要があります。補助事業を完了することができないことが認められるときは、取消通知書により通知します。

6 提出書類記入例

様式第1号（第7条関係）

令和●年 ●月 ●日

熊本市長 (宛)

申請者 住所 熊本市○○区△△1丁目□□-□
フリガナ クマモト タロウ
氏名 熊本 太郎
電話番号 ●●●●-●●●●-●●●●

リフォーム工事を契約する方の
氏名、現住所をご記入ください

補助金交付申請書

熊本市空き家リフォーム促進事業補助金の交付を受けたいので、同補助金交付要綱に記載の交付条件等の全てに同意の上、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

申請区分	第3条第2号 <input type="checkbox"/> ア 空き家取得後リフォーム型 <input checked="" type="checkbox"/> イ リフォーム済空き家購入型
補助対象住宅の所在地（地番）	熊本市●●区●●●●●●番
補助対象住宅の所在地（住居表示）	熊本市●●区●●●●
居住誘導区域	<input checked="" type="checkbox"/> 区域内 <input type="checkbox"/> 区域外
世帯	<input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯または若者夫婦世帯 <input type="checkbox"/> 左記以外
用途	<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅
延べ床面積（併用住宅の場合）	住宅部分 m ² 住宅以外の部分 m ²
補助金交付	●●●●●●円

地番を記入（登記事項証明書、固定資産税通知書を確認してください）

熊本市地図情報サービスから確認
できます。ご不明な場合はお問合せ
ください。

第3条第2号 ア 空き家取得後リフォーム型の場合

リフォーム工事契約 予定年月日	令和●年 ●月 ●日
リフォーム工事完了 予定年月日	令和●年 ●月 ●日

第3条第2号 イ リフォーム済空き家購入型の場合

リフォーム済空き家購入 予定年月日	年 月 日
----------------------	-------

(裏面へ続く)

内容を確認のうえ、1~6の項目にチェック
をお願いします

1 補助対象住宅について

- 当該住宅は取得前に空き家であり、かつ、建設工事完了の日から起算し1年を超えており、過去に人が住んだことがあります。

2 補助対象住宅の耐震性について

- 昭和56年6月30日以前に完成した住宅です。又は、昭和56年5月31日以前に工事着手した住宅で、耐震性能を有していることを確認しています。
- 本事業と併せて耐震改修を実施し、耐震性能を有することを確認する予定です。なお、耐震性能を有することを証する書類について完了実績報告書時に提出することについて、同意します。

どちらかにチェック

3 補助対象住宅への居住について

- 私は、完了実績報告書を提出した日から2年以上継続して当該住宅を生活の本拠として居住することに同意します。

4 市税の滞納がないことについて

- 私は、市税について滞納がないことを誓約します。また、当該事実の確認のため、熊本市納税課へ照会することについて同意します。

5 暴力団の排除について

- 私は、世帯全員が、熊本市暴力団排除条例第2条に定める暴力団、暴力団員及び暴力団密接関係者のいずれにも該当していないこと、及び、完了実績報告時における世帯全員がこれらに該当しないことを誓約します。

6 その他

- 1から5の項目について、これらに反する事実が判明した場合は、本件補助金に係る交付決定の取消し及び返還命令を受けても異議を申し立てないことを誓約します。

7 添付書類

- (1) 補助金交付申請者の世帯全員の住民票の写し（完了実績報告書提出前の3か月以内に発行されたもの。複写も可とする。）また、子育て世帯で、出産予定の子がいる場合は、母子健康手帳等の診断経過がわかる書類の写し
- (2) 補助対象住宅の位置図
- (3) 補助対象住宅の建築年月日（又は工事着工年月日）を証する書類
- (4) 空き家取得後リフォーム型の場合は、取得者等であることを証する書類
- (5) 空き家取得後リフォーム型の場合は、補助対象工事に要する経費が確認できる明細書（見積書等）の写し（施工場所、作成年月日及び施工業者の名称が記載されているものに限る。）
- (6) 空き家取得後リフォーム型で賃借人が所有者の同意を得て工事を行う場合は、所有者全員の同意書（様式第2号）
- (7) リフォーム済み空き家購入型の場合は、補助対象工事の内容及び補助対象工事に要した経費が確認できる明細書（契約書等）の写し（施工場所、作成年月日及び施工業者の名称が記載されているものに限る。）

様式第4号（第9条関係）

令和●年 ●月 ●日

熊本市長 （宛）

申請者 住所 熊本市○○区△△1丁目□□-□

氏名 熊本 太郎

補助金交付決定通知書右上の日付と番号をご記入ください。

補助金交付変更承認申請書

令和●年 ●月 ●日付け 空対発第 ●●● 号で補助金交付決定通知のあった熊本市空き家リフォーム促進事業補助金について、下記のとおり変更したいので申請します。

記

1 補助対象住宅の所在地(地番)

熊本市●●区●● ●●●●番

2 変更する内容（下記の○印をつけている項目が該当）

	補助金額	既交付決定額	円
		変更交付申請額	円
○	完了期限	交付決定通知に付された完了期限	令和●年 ●月 ●日
		変更申請完了期限	令和●年 ■月 ■日
	その他		

【変更理由】

天候等の影響により、工期が延長されたため

変更理由を具体的に記入してください。

3 添付書類

- (1) 変更の内容がわかる書類
- (2) その他市長が必要と認める書類

熊本市長 （宛）

申請者 住 所 熊本市○○区△△1丁目□□-□
氏 名 熊本 太郎

補助金交付決定通知書右上の日付
と番号をご記入ください。

完了実績報告書

令和●年 ●月 ●日付け 空対発第 ●●●号で交付決定通知のあった熊本市空き家
リフォーム促進事業補助金について、補助事業が完了したので、関係書類を添え下記のと
おり報告します。

記

1 補助対象住宅の所在地(地番) 熊本市●●区●● ●●●●番

2 交付決定額 金 ●●●●●● 円

3 完了日 令和●年 ●月 ●日

補助金交付決定通知に記載
されている交付決定金額を
記入してください。

4 住民基本台帳の情報閲覧に関する同意

私は、第3条第4号の確認のため、熊本市が住民基本台帳を閲覧することに同意します。

5 添付書類

内容を確認の上、チェックをしてください。

- (1) 空き家取得後リフォーム型の場合は、補助対象工事の契約を明らかにする書類
の写し（契約書、注文書等）及び補助対象工事に要した経費が確認できる明細書（請
求書等）の写し
- (2) 空き家取得後リフォーム型の場合は、補助対象工事に要した経費を支払ったことが
確認できる施工業者からの領収書等の写し
- (3) リフォーム済空き家購入型の場合は、建物売買契約書の写し
- (4) リフォーム済空き家購入型の場合は、建物売買契約に係る費用を支払ったことがわ
かる書類の写し
- (5) 補助対象工事の施工前後の写真（施工部分が分かるもの）
- (6) 補助金交付申請者の世帯全員の住民票の写し（完了実績報告書提出日前の3か月以
内に発行されたもの。複写も可とする。）（交付申請以降に補助対象住宅に転居した場
合に提出すること。）
- (7) 補助対象住宅が耐震性能を有することを証する書類（昭和56年5月31日以前に
工事着手した住宅の場合に提出すること。）
- (8) その他市長が必要と認める書類

令和●年 ●月 ●日

熊本市長 （宛）

申請者 住 所 熊本市○○区△△1丁目□□-□
氏 名 熊本 太郎
電話番号 ●●●●-●●●●-●●●●

補助金交付決定通知書右上の日付と番号をご記入ください。

補助金請求書

令和●年 ●月 ●日付け 空対発第 ●●●号で補助金額確定通知のあった熊本市空き家リフォーム促進事業補助金について、下記のとおり請求します。

記

1 補助対象住宅の所在地(地番)
熊本市●●区●● ●●●●番

2 請求金額 金 ●●●●●●●● 円

3 口座振込先

申請者名義の口座をご記入ください。

		金融機関名	
		銀行	本店
●●		金庫	支店
		農協	出張所
預金種別	普通・当座・その他	口座番号	●●●●●●●●●●
フリガナ	クマモト タロウ		
口座名義	熊本 太郎		

様式第10号（第14条関係）

令和●年 ●月 ●日

熊本市長 （宛）

申請者 住 所 熊本市○○区△△1丁目□□-□

氏 名 熊本 太郎

電話番号 ●●●●-●●●●-●●●●

補助金交付決定通知書右上の日付
と番号をご記入ください。

補助事業中止（廃止）届

令和●年 ●月 ●日付け 空対発第 ●●●号で交付決定通知のあった熊本市空き
家リフォーム促進事業補助金について、下記のとおり中止（廃止）したいので届け出ます。

記

- 1 補助対象住宅の所在地(地番)
熊本市●●区●● ●●●●番
- 2 中止（廃止）理由
資金計画に支障があり、購入を取りやめたため。

熊本市長 （宛）

申請等事務代行届

私は、熊本市空き家リフォーム促進事業補助金交付要綱第15条の規定により、当該補助事業に関する申請手続き等を下記代理者に委任します。

記

- 1 熊本市空き家リフォーム促進事業に係る全ての申請及び報告等の提出を代理者に委任される場合は、次の欄に○をつけてください。

<input checked="" type="radio"/>	熊本市空き家リフォーム促進事業に係る全ての申請及び報告等の提出を委任
----------------------------------	------------------------------------

- 2 熊本市空き家リフォーム促進事業に係る申請及び報告等のうち一部の提出を委任する場合は、次の項目の中から該当する欄に○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	補助金交付申請	<input type="checkbox"/>	補助金交付変更承認申請
<input type="checkbox"/>	完了実績報告	<input type="checkbox"/>	補助金請求
<input type="checkbox"/>	補助事業中止（廃止）届	<input type="checkbox"/>	

補助対象住宅の所在地（地番）

熊本市●●区●● ●●●●番

申請者（委任する方）

住所 熊本市○○区△△1丁目□□-□

氏名 熊本 太郎

※ 申請書類等はすべて申請者名を記入して下さい。



代理者（窓口に来る方）

住所 熊本市□区□□●丁目□

氏名 手取 次郎

電話番号 △△△-△△△-△△△△

【工事写真台帳】

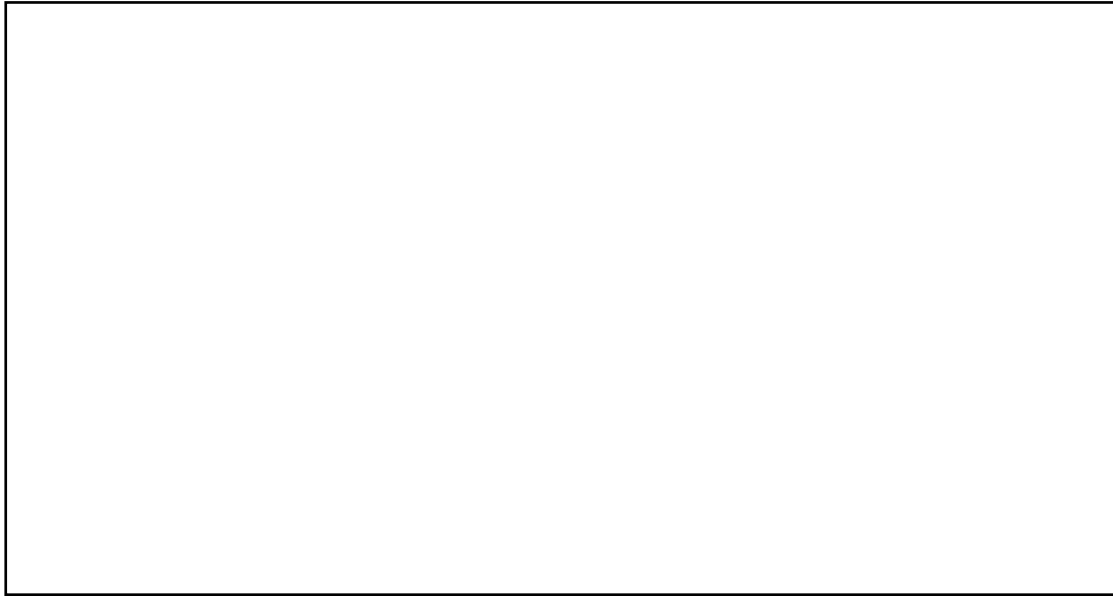
工事写真

申請者氏名

工事内容：

工事場所：

【工事前】（撮影日 年 月 日）



【工事後】（撮影日 年 月 日）

